

二つの移住の物語

最近の国勢調査局 (Census Bureau) の報告によると、人口増加は鈍化しています。2025年7月1日までの1年間における米国の人口増加率はわずか0.5%で、2024年7月1日までの1年間の1.0%から半減しました。これは、2025年に入ってから純移民数が急減していることと一致しています。そこで弊社は、どの州がより多くの移民を引きつけているのかを調査しました。

最近の「Three on Thursday」では、州間の国内純移動に焦点を当てました。その分析から、米国人は引き続き税負担が低く、生活費の安い州へ移動していることが示されました。

しかし、米国に入国する移民は異なるパターンを示しています。弊社は、新規移民がどこに定住しているのかを調べ、それを SmileHub による「貧困層に最も支援的な州」ランキングと比較しました。SmileHub は全50州を、1位（最も支援的）から50位（最も支援が少ない）まで順位付けしています。

その結果、移民は貧困層への支援がより手厚い州に不釣り合いなほど集中していることが判明しました。直近の年では、国際純移動が最も多かった上位10州（フロリダ、ワシントン、マサチューセッツ、ニュージャージー、ロードアイランド、テキサス、ニューヨーク、コネチカット、バージニア、ノースカロライナ）の貧困支援ランキングの平均は18位で、平均よりも支援が厚く、対照的に、国際純移動が最も少なかった下位10州（ウェストバージニア、ワイオミング、モンタナ、バーモント、アイダホ、ウィスコンシン、ニューメキシコ、ニューハンプシャー、アラバマ、アーカンソー）は支援が薄く、SmileHub の平均順位は32位でした。2020年まで遡って見ても、この傾向は確認できます。2020年以降、国際純移動

の上位10州の平均順位は14位だったのに対し、下位10州は33位でした。

もっとも、フロリダ州とテキサス州は、貧困層支援の順位は低いにもかかわらず、地理的要因によって移民が多く、これら2州を除外すると、残る8州の平均 SmileHub 順位は11位となり、貧困層支援と移民流入との結びつきはさらに強まります。

ただし、貧困層支援が手厚い州に移民が多いという強い相関関係は、移民が最大限の給付を求めていることを証明するものではありません。貧困層支援が充実している州では、低技能の自国民を労働市場に引き込むのが難しく、その結果、低技能移民への需要が高まっている可能性があります。しかも、州によっては、そうした移民は給付へのアクセスが限定的です。

一方、同じ基準で国内純移動を見ると、まったく対照的な結果が現れます。国内純移動が最も多かった10州は、いずれも貧困層支援が平均以下で、税率も低かったです。逆に、国内移動者を最も引きつけなかった10州は、平均で13位と貧困層支援が手厚く、一般に生活費も高かったです。

つまり、移民は手厚い福祉制度を持つ州に多く定住する一方で、国内移動者は高税率で社会保障が拡大した州から離れています。このことが意味するのは、寛容な移民政策は時間の経過とともに、貧困層支援が手厚い州の全国的な政治的影響力を高める傾向があり、逆に厳格な移民政策は、福祉国家の規模が小さく税率の低い州の影響力を高めるということです。移民問題がこれほどまでに激しい論争の的になるのも、不思議ではありません。

発表日時 (米国中部時間)	米国経済指標	コンセンサス	ファースト トラスト	実績	前回
2-10 / 7:30 am	小売販売 - 12月	+0.4%	+0.5%		+0.6%
7:30 am	小売販売（除く自動車）- 12月	+0.4%	+0.4%		+0.5%
7:30 am	第4四半期雇用コスト指数	+0.8%	+0.8%		+0.8%
7:30 am	輸入価格 - 12月	+0.1%	+0.1%		0.0%
7:30 am	輸出価格 - 12月	+0.1%	+0.1%		NA
9:00 am	企業在庫 - 11月	+0.2%	+0.2%		+0.3%
2-11 / 7:30 am	非農業部門雇用者数 - 1月	69,000	100,000		50,000
7:30 am	民間雇用者数 - 1月	75,000	100,000		37,000
7:30 am	製造業雇用者数 - 1月	-7,000	-7,000		-8,000
7:30 am	失業率 - 1月	4.4%	4.4%		4.4%
7:30 am	時間当たり平均賃金 - 1月	+0.3%	+0.3%		+0.3%
7:30 am	週平均労働時間 - 1月	34.2	34.3		34.2
2-12 / 7:30 am	新規失業保険申請者数 - 2月7日	224,000	212,000		231,000
9:00 am	中古住宅販売高 - 1月	4,200百万	4,030百万		4,350百万
2-13 / 7:30 am	消費者物価指数 - 1月	+0.3%	+0.2%		+0.3%
7:30 am	コア消費者物価指数 - 1月	+0.3%	+0.2%		+0.2%

情報提供のみを目的としています。投資家向けではありません。ここに掲載されている情報は、投資活動への招待、申し出、勧誘、推奨を意味するものではありません。

コンセンサス予測はブルームバーグ社が提供するものです。このレポートは、First Trust Advisors L.P.によって作成されたものであり、著者の意見を反映したもので、正確且つ信頼できる情報源とデータに基づいたものです。意見および将来の見通しに関する記述は、予告なしに変更される場合があります。この情報は、証券の売買の勧誘または売り出しを目的とするものではありません。